

# 組合の組織と統制を無視する

## 裏切者西尾一派を葬れ!!

西尾、金正、塚本等の一派は去る七月二十日

西尾、金正、塚本等の一派は去る七月二十日、西尾等が大阪労働組合を強制的に光輝ある労働組合から脱退せしめ、彼等支部である東本、北、西尾の各支部を離脱して凡ゆる「ウツリ八百」を並べて脱退を勧告し、労働者の唯一の堅城である組合を分裂せしめ、組合員大衆の利益の爲めに、勇敢に戦ふ我等の兄弟を共産黨云々の逆宣傳を發し、現實主義に離反するものであると公言し、問題の真相を知らない組合員を「マジシ」、労働組合の階級性を骨抜きにして、自己の野心と金儲けの爲めに利用せんとする。

彼等西尾一派の發した啓達書に依れば「現實主義を我が大阪労働組合が信奉し得る迄脱退する」といつてゐる。諸君、日常、組合員の争議に就首に、手続要求に粉骨砕身して現實の闘争を通じて、一にも組合員の利益の死守を、一日も早く労働者を解放せよと奮闘してゐる聯合会の兄弟が、何ぞ現實主義に離反してゐるのか。

總同盟の綱領を西尾一派の脱退派は知つてゐるのか、總同盟の綱領にはどこを探しても資本家を公認し、闘争を回避する様なものは一字一句もないのだ却つて反對に同様に闘争する。

「我等は断乎たる勇氣と有功なる戦術を以て資本家階級の抑壓、迫害に對し、徹底的に闘争せんことを期す」

「我等は労働者階級と資本家階級とは絕對に兩立すべからざることを確信す」

等々を述べてゐるではないか。以上の通り今日の支配階級に對する闘争の根本的立場を明確にし、更に十四年度大会に於ける宣言を一句一條讀んで見ても、決して資本家を協同し、取引し、労働者の争議を順へ附けよと言ふが如きことは斷じて書いてゐない。

彼等の言ふ「現實主義」とは資本家を協同取引し、闘争を回避して何の理想も方針もない、行きあたりパツタリの理論である。言ひ換れば西尾、金正、塚本一派の野心と金儲けに便利な理論であつて、労働者の生活安否の爲に闘ひ、今日の困難を除去して解放へ邁つたための現實主義でないことは總同盟の宣言や綱領に照しても明かであり、尙且つ彼等西尾、金正、塚本が最近一つのストライキを指導して闘争に参加してゐない事に照しても明かではないか。

五等聯合会の兄弟が、今日資本家の攻勢に勇敢に戦つてゐる時、彼等は其の取柄を有利に導き、大勝利を得させしめるのが彼等幹部としての態度でなく、利を得るものか、一時、七つの争議をやつてゐる時、彼等は唯一の堅城である組合の分裂にかけ廻り、資本家の巨額、租烟と仲良く對面して飛行機で帰來する事を諸君が思ひ合せて考へるな

れば彼等の云ふ「現實主義」の正体が何物であるか分るであらう。

總同盟の指導精神である現實主義は、「トーフ」や「コンニャク」の如き頼りないものでない。階級的立場と闘争精神を持つ現實主義であるのだ。

更に彼等は、曰く「我等は分裂主義者ではない」と公言しながら、今度の行動を初めから、諸君！許さへ見給へ。總同盟の代理主事である西尾や、金田の中野幹部なる長田、塚本の取りたる行動を彼等の言ふ如く若し、組合の精神に反したる行動を取り組合の統制を亂すものあれば、何ぞ賢明なる諸君に訴へて、組合の機關（即ち大会、本部員會、理事會等）を通じて除名なり處分なりをしら良いではないか。それに何ぞや。民主的中央集権の組織を重んずる組合員及組合統制組織を無視して、何の真相も知らない各支部をカケリ廻つて、脱退を勧誘するが如きは常識あり、然も十数年組合運動に携はつて來たもの、取るべき行動であらうか。分裂主義者でない公言するものが何ぞ脱退を勧誘し、別な團體を創る必要があらう。賢明なる組合員諸君よ！此の誤つた考へが三行動を！

然は何故に、彼等は斯くまでして、成り立ちもせない理屈をつけて脱退し分裂せねばならぬのか。その理由は簡單だ。組合が資本家に離反する勇氣と有功なる戦術を以て決定的に闘争されるは彼等は資本家からの金儲けが出来ないし、血みどろの闘争に加へられる強敵が恐ろしいのだ。

これ等の裏切行動を證明する幾多の事實が累積してゐるが、此際雜誌（前田、山口正義、八谷等）は問題にせず今茲にその重大な二、三を指摘して彼等幹部の正体を暴露すると同時に彼等が對し煽動、誘惑されて脱退した組合員の反省の資にしたい。

- 一、總選挙に際して
- (イ) 金正、西尾は大阪労働組合大南支部を三百圓で山崎カラスに賣り渡した事實
- (ロ) 大阪労働組合支部を東京に三、千圓で賣り附けた事實
- (ハ) 尼崎久保田、所々の金正が千圓取つて同工務支部を賣り付けた事實
- 二、
- (イ) 西尾は安治川の淺野組のストライキに際して同社から金を取つてストライキを賣渡して同支部をツツした事實
- (ロ) 金正は天満合同前から同支部の名を籍つて、三百圓を取つて種々に分配したる事實
- (ハ) その他裏切的行動累積

### 親愛なる全国の同志諸君よ!!

今や資本の攻勢を告げ、産業合理化の差名に依つて、労働者の生活領域が破壊されんとする時、我等の労働者階級の先頭に立つて勇敢に闘争せねばならぬ組合幹部が、その組織を分裂せしめ、闘争力を減殺して、組合を資本家に賣り渡すが如きテラク幹部を擁護し、我等は總同盟の階級的指導精神である現實主義を信奉し、勇敢に闘争する爲め、我等は茲に響ひて光輝ある血みどろの闘争中に發進せる我等の堅城大阪労働組合を守ることを決議し、その眞聲明を茲に公表するものである。

### 決 議

- 一、西尾、金正、塚本一派は自己の個人的野心達成の爲め、純眞な労働大衆を偽購し、使惑して、五等無産階級の階級を毀滅せんとする情むべき階級の裏切者なるを認め、闘争して排斥する
- 二、支店階級の分裂政策に策謀して無産階級の闘争力を減殺せしめんとする彼等の分裂主義的行動は斷じて許すべき行動でない
- 三、五等は無産階級の幸福を毀滅する利己的、利己的の分裂運動に對し、全無産階級の名において、決定的闘争を開始し、裏切者の一掃に奮闘努力する
- 四、五等は血みどろの中に、我等労働階級の利益得失を、その解放の爲めに勇敢に闘争する光輝ある大阪労働組合を離脱したる決意を以て死守す

一九一九、八

### 日本労働總同盟 大阪金屬労働組合

### 珞珈工支部聯合會

- 珞珈工千舟支部
- 同 北支部
- 同 北第一支部
- 同 南支部
- 同 西淀川支部
- 同 北第二支部準備會

大阪市北花江成町三三 岡五郎